事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業								
		スポーツ指導者の養成・活用(スポーツ)								
助成事業者名		公益財団法人全日本柔道連盟								
事業名		A指導員養成講習会								
事業の成果		平成27年度より、全国でA指導員養成講習会を開催している。統一したカリキュラム・指導内容のもと、より高度な指導の在り方や指導者の資質向上を図ることを目的として講習会を開催した。受講者からは、 ・本講習会の必要性や今後の指導者の在り方などを再認識できた。 ・最新の生理学情報、指導上のポイントなどを再確認出来て収穫の多い講習会であった。 ・指導者同士のディスカッションにより様々な意見を聞くことができた。 などの意見が寄せられた。								
事業に対する評価		各都道府県で同じ目的のもと、統一された仕様で講習会を開催することで、指導者のより高度な 資質 向上を図り、指導対象に応じた正しい柔道指導法や安全で効果的な指導法を普及することができ た。								
	開催期間・開催日	平成 30 年 4	月	1 日	~	平成 31 年 3 月	31 日			
	主催者									
	共催者									
	開催場所	①味の素ナショナルトレーニングセンター(平成30年8月22日(水)〜26日(日)受講者数14名) ②福岡県立修猷館高校および福岡医療専門学校(平成30年11月30日(金)〜12月2日(日)、平成 31年2月16日(土)〜17日(日)受講者数18名)								
		指導者を養成する事業								
実施した事業の	事業の内容	全日本柔道連盟公認柔道指導者A指導員養成のための講習会開催。 指導者の養成に必要とされる、高度で専門的な指導力を身につける。 また、指導者のさらなる資質向上および指導力の強化を図る。								
の内容	開催回数 参加者数	養成講習会の実施回数	(2		左の欄の人数を入れると(数値 動で割合が計算される。	のみ記入。)	、自		
12		スポーツ指導者等の養成講習 平均参加人数	会の	16	ı	スポーツ指導者等の養成講習会の 総参加人数	32	人		
		(うち、女性の平均参加人数	()	0	人	女性参加割合	0.0	%		
		(うち地域住民(貴団体の行政 内に住む方)の参加人数)	政区画	16	人	地域住民参加割合	100. 0	%		
	養成講習会に参加することで 取得できる資格はあるか						(指導員)			
	系統的な指導者養成システム が構築されているか	☑ 構築されている□ 構築されていない	指導者 ムの概	∱養成システ ₹要	ステ別紙参照					

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目			スポーツ活動推進事業				
			スポーツ指導者の養成・活用(スポーツ)				
助成事業者名			公益財団法人全日本柔道連盟				
事業名			A指導員養成講習会				
	事業実施計 画の公表	事業を広報・PRす るための手段 (複数選択可)	☑ HPで参加者・派遣先団体の募集を告知した				
			□ 広報誌・会報誌等で参加者・派遣先団体の募集を告知した				
			□ 参加者・派遣先団体募集のチラシを配布した				
			☑ 特定の個人・団体へ声をかけ、参加を呼びかけた				
			□ その他 ()※具体的な手段を記載してください。				
			※上記いずれかの広報・PRを行う必要があります。				
	事業の実施 状況果 施結果成立 に助成に は途に は る情報 の公 開	情報の公開方法 (複数選択可)	☑ HPで公開				
情報公開			□ 広報誌・会報誌等で公開				
			□ 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備				
			□ 情報開示請求があった場合に開示				
			□ その他 ()※具体的な公開手段を記載してください。				
			※上記いずれかの公開が必要です。				
		公表した内容 (複数選択可)	□ 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開)				
			☑ 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開)				
			□ 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開)				
			※上記いずれかの公表が必要です。				
事業実施後に参加者等に対する 満足度調査を行ったか			☑ 行った □ 行わなかった 実施方法 受講者へのアンケートを実施				
備考							

[※]本報告書はA4サイズ2枚で印刷してください。